

【第1章】岩手の教育をめぐる状況

1 岩手の教育の歩み

- 平成18年の教育基本法の改正以降、社会全体での教育改革が進行
- 教育振興運動や「いわて教育の日」などの地域ぐるみの取組の推進
- 学習定着度状況調査による「わかる授業」の実践
- 県立美術館、県立図書館の改築整備等
- 「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」の開催
- 平泉の文化遺産や橋野鉄鉱山等の世界遺産登録

2 社会状況の変化

- 人口減少・少子化・高齢化の進行
- 急速な技術革新の進行
- グローバル化の進展
- 子どもを取り巻く社会経済的な課題の表面化
- 地域間格差の拡大
- 東日本大震災津波からの復旧・復興

3 岩手県の教育の現状と課題

学校教育

- 子どもたちをめぐる課題
 - 授業力の向上や家庭学習の定着
 - 高度情報社会に主体的に対応する力の育成
 - 運動習慣の定着
 - 特別支援教育における発達段階に応じた支援や指導
 - いじめへの適切な対応
 - 問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応
- 教職員のスキルの継承と負担の増加
 - 働き方改革による「チームとしての学校」の推進
- 高校卒業後の進学や就職を取り巻く環境
 - 大学入試制度改革への対応
 - 地元定着の促進に向けたキャリア教育の充実
- 学校の統廃合や施設の老朽化
 - 教育の質の保証と学ぶ機会の保障

社会教育

- 家庭の状況変化
 - 家庭や地域との連携による社会全体の教育力の向上
- 地域コミュニティの変化
 - 教育振興運動や生涯学習による地域コミュニティの維持向上
- 人生100年時代の到来
 - 生涯にわたって学び続けられる環境づくり
- 文化芸術・スポーツへの関心の高まり
 - 文化芸術やスポーツの推進とその取組を通じた地域への愛着の醸成

【第2章】目標・取組の視点

基本理念

「学びと絆で 夢と未来を拓く 教育創造県いわて」の実現
～ 新たな社会を創造できる人づくり ～



目指す姿

学校教育

子どもたちが、地域とともにある学校において生き生きと学び、夢を持ち、それぞれの人間形成と自己実現に向けて知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身に付けています。

社会教育

県民が主体的・相互的に連携しながら、地域課題の解決に向けた取組や、文化芸術・スポーツ活動などへの参加を通じて、生涯を通じて楽しく学び、生き生きと生活しています。

取組の視点

視点1

岩手だからこそできる教育、やるべき教育の推進

視点2

郷土に誇りと愛着を持つ心を育み、岩手で、世界で活躍する人材を育成

視点3

学びの場の復興の更なる推進

【第3章】具体的な施策の内容

学校教育

- 岩手で、世界で活躍する人材の育成
 - 復興教育の推進、地域に貢献する教育の推進、キャリア教育の推進とライフデザイン能力育成、世界と岩手をつなぐ人材育成、イノベーションを創出する人材育成 等
- 【知育】児童生徒の確かな学力の育成
 - これからの社会で活躍する資質能力の育成、児童生徒の実態に応じた授業改善の推進と家庭教育の充実、生徒の進路実現の推進 等
- 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性の育成
 - 自他の生命を大切に、他者の人権を尊重する心の育成、体験活動等を通じた豊かな心の育成、学校における文化芸術教育の推進、社会に参画する力の育成 等
- 【体育】児童生徒の健やかな体の育成
 - 豊かなスポーツライフに向けた学校教育の充実、適切な部活動体制の推進、健康教育の充実 等
- 共に学び、共に育つ特別支援教育の推進
 - 就学前から卒業後までの一貫した支援の充実、特別支援教育の多様なニーズへの対応、教職員の専門性の向上、県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進 等
- いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校づくり
 - いじめ防止対策の推進といじめ事案への適切な対処、不登校対策の推進、健全育成に向けた対策
- 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質向上の推進
 - 安心して学べる環境づくり、安全な学校施設整備、目標達成型学校経営の推進、新たな県立高等学校再編計画の推進、多様なニーズへの対応、教職員の確保・育成、教職員の働き方改革、私立学校の特色ある学校教育の推進 等

社会教育

- 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもを教え、育てるしくみづくり
 - 学校・家庭・地域が連携するしくみづくり、多様な体験活動の充実、地域学校協働活動の推進 等
- 子育て支援や家庭教育の充実
 - 子育てや家庭教育に関する学習活動促進、相談体制の充実、電話やメール等による相談窓口、子育て支援グループのネットワークづくり 等
- 生涯を通じて学び続けられる場づくり
 - 多様な学習機会の充実、学びと活動の循環による地域の活性化、社会教育の中核を担う人材の育成 等
- 次世代につなげる郷土芸能や文化財の継承
 - 学校における文化部活動による郷土芸能の継承、文化財の適切な保存と継承 等